

平成26年7月6日（日）は 農業委員会委員一般選挙の投票日です

夢のある 郷土を育てる 農委選

任期満了による七ヶ宿町農業委員会委員一般選挙が、下記のとおり行われます。

◆立候補予定者説明会

立候補予定者等を対象とした、届出に関する説明会を下記の日程で開催します。

- 日時 平成26年6月16日（月） 午前10時
- 場所 七ヶ宿町役場（3階 第3会議室）

◆告示日 平成26年7月1日（火）

◆投票日及び投票所

投票区名	対象地区	投票所名	投票の日時
第1投票区	横川	横川集落センター	平成26年7月6日（日） 午前7時から午後6時まで
第2投票区	関	七ヶ宿町活性化センター	
第3投票区	滑津	滑津公民館	
第4投票区	峠田	峠田公民館	
第5投票区	湯原・稲子	湯原コミュニティセンター	
第6投票区	干蒲	干蒲公民館	
第7投票区	長老	長老公民館	

◆期日前投票

投票日当日に用事などで投票することができない方は、期日前投票ができます。

手続は簡単で印鑑も不要です。（例えば：仕事・用事がある、旅行、冠婚葬祭、病気・怪我で歩けない、妊娠中や出産など）

- 期間 平成26年7月2日（水）～5日（土） 午前8時30分～午後8時まで
- 場所 七ヶ宿町役場（1階 町民ホール）

◆開票

開票は、即日開票で行います。

- 日時 平成26年7月6日（日） 午後7時
- 場所 七ヶ宿町活性化センター

●お問い合わせ先 七ヶ宿町選挙管理委員会（☎37-2111）

東北福祉大学千年塾の2年目がスタート

5月17日に、七ヶ宿町と地域資源を活用した地域共創に関する協定を結んでいる、東北福祉大学の学生約50名が来て田植えが行われました。

2年目となる取り組みですが、今年の会場は、かつてニュースステーションにも出演した米づくりの先駆者、横川の佐々木勝江さんの田んぼです。80歳になり今年から稲作を引退した佐々木さんですが、それを受け継ぐように東北福祉大学の実習田となりました。

佐々木さんはあいさつで「みなさんに田んぼを使ってもらい喜んで。未長く使ってもらいたい」とお話ししていました。今までのご自身の米づくりにかけた思いや田んぼに対する愛着を感じました。何もなければ休耕田となってしまう田んぼですが、若い学生の力をパートナーとして稲作が継続されました。まさに地域資源の活用。町にも大学にも有用となるこの取り組み、このご縁を大切にしていきたいものです。今年は横川と干蒲で4.5haの米作りが行われます。



農業学習指導員のみなさん



みんなで並んで一斉に作業開始

七ヶ宿町の視察と地域課題の掘り起こし学習開催

5月21日に、東北福祉大学七ヶ宿プロジェクトの一環である「リエゾン型地域共創教育による人材育成」に関しての、町内視察と現地学習会が開催されました。

学習会には、産業福祉マネジメント学科1年生全員（126名）とアドバイザー学生、教員など150名の参加があり、町の職員から過疎高齢化を踏まえた七ヶ宿町の取り組みと、昨年10月から活動している地域おこし協力隊の佐藤克幸さん、楠橋菜美さんからこれまでの活動紹介などの発表がありました。

午後からは、七ヶ宿スキー場や新設された雪室、また、この春に閉校となった旧湯原小学校を見学しました。

今後は、七ヶ宿町の課題をクラス毎に学習し、その解決策を考える学習が行われ10月には報告会が開催される予定です。

学生のみなさんの若い力で七ヶ宿町が元気になるような取り組みになることが期待されます。



七ヶ宿の取り組みを紹介



150名の学生